

令和6年1月11日

保護者の皆様

都城市立明道小学校
校長 後藤 世志哉

学校評価保護者アンケートの結果について（お礼並びに報告）

厳寒の候、保護者の皆様におかれましては、御健勝のこととお喜び申し上げます。さて、11月に「学校評価保護者アンケート」を依頼しましたところ、お忙しい中、的確な評価と貴重なご意見をいただきありがとうございました。

自由記述欄でご指摘のあった学校全体に関わる課題と今後の対応等につきましては、下記のとおりまとめました。また、4段階評価の項目につきましては、集計結果を裏面に記載してありますのでご覧ください。

今後とも学校教育への御理解と御協力をお願いいたします。

	保護者からの意見	学校としての対応
1	○ 最近、差別的発言をする子供が増えたように感じる。国や国籍、国の歴史等を深く理解せずに発言しているようだが、相手が傷ついたり落ち込んだりしてしまうような発言は差別ではないか。学校教育はもちろんだが家庭教育も促していただきたい。	・ 学校でも人権教育には力を入れており、日常の指導や道徳科、学級活動の授業等において指導を続けていきます。ぜひ御家庭でも、「差別的発言」等が聞かれましたら、御指導をお願いします。
2	○ 傘を持たせてくださいという連絡より、天気予報を見て自分で判断できるように指導してほしい。	・ 子ども達にとって、自分で課題を見つけ判断し行動できる力を身に付けることは、今後ますます重要になってきます。学校でも、日頃の授業や生徒指導等で繰り返し指導していきますので、御家庭でも御協力をお願いします。
3	○ 指導法の工夫等が不足したり児童へのコミュニケーションに課題があったりする先生がおられるようで、子どもが困っています。	・ この課題は全職員で共通理解し、教材研究の充実に努めてまいります。子どもとの接し方については、お気づきのことがある場合には、随時ご連絡をいただきますようお願いいたします。

★ 上のご意見以外にも、お子さんの成長を喜ぶ声、先生方の指導に感謝する声、先生方の体調を心配する声などを多数いただきました。ありがとうございました。

★ 各学級・各学級担任へのご意見に対しましては、全職員で共有し、学級担任（または学校）で対応します。

★ 今後とも、御意見・御要望、お気づきの点がありましたら、明道小（22-4297）までお知らせください。